

12月市議会 はじまる

一般質問の予定

平野文活 16日(月)午前10時～

1. 国保税について

①「一般質問から繰り入れて国保税の負担を軽減する」という市長選挙での公約はどうなるのか

2. 国の介護保険制度改革の別府市への影響について

- ①国の制度改革について ②別府市への影響について
③別府市の対策について

3. 道路行政について

- ①別府市明礬線の改良はどうなる ②デコボコ道路の対策は

4. 地元業者への支援策について

- ①富士市、熱海市のとりくみに学ぶ ②別府市の支援策は

猿渡久子 16日(月)午前11時頃～

1. 学力向上やエアコン設置など教育行政について

- ①学力向上のための取り組みについて
②コミュニティスクールについて
③教員や専門スタッフの充実について
④教室へのエアコン設置について

2. 保育・子育て支援・放課後児童クラブの充実について

- ①子ども・子育て支援事業計画について
②放課後児童クラブの充実と保護者負担金の減免制度について

3. BEPPUわくわく建設券の改善について

4. 温泉を活かしたユニバーサル観光と中心市街地活性化について

- ①温泉道を発展させたユニバーサル観光について
②障がいがある人もない人も共に生きるまちづくりについて
③近鉄跡地について

12月6日、定例市議会がはじまりました。
一般会計補正予算6億7100万円などが提案されました。BEPPUわくわく建設券は翌年度に4000万円を繰り越すことを提案。
また、公民館や市営温泉などの利用

料金・ごみ袋を消費税アップに伴い値上げする条例改定なども提案されています。
これらの議案については、えんど久子市議が11日に議案質疑を予定しています。



日本共産党 別府市議団
げんきニュース

発行責任者 平野文活
別府市石垣西8-2-31
TEL0977-22-6576

No.583
2013.12.10.

新年度予算について市に申し入れ

別府市長 浜田 博 殿

2013年12月6日

日本共産党議員団 平野 文活

猿渡 久子

2014年度・別府市予算に関する申し入れ

別府市の地域経済は、平成8年の市内総生産3565億円から平成20年の3563億円と、成長が止まった地域となっています。特に第一次と第二次産業の落ち込みは著しく、抜本的対策が求められています。

また、大分県発表の平成21年度の市町村民所得をみると、別府市民一人あたりの所得は182万2千円で、県内市町村の順位も、かつては上位でありましたが、県下14市のうち12位と下位を低迷するなど、市民所得の減少にも歯止めがかかっていません。この結果、23年度の市民税納税者数は、平成19年度と比べて、給与所得者で1457人の減、営業等所得者で374人も減っています。このことは、市民の所得が増えなければ、地域経済の活性化も、市税の増収もないことを示しています。

別府市総合計画は「成果目標明示型」と謳っていますが、市内総生産目標、各産業別目標、市民総所得目標など、肝心な目標が明示されていません。新年度予算の編成にあたっては、国に内需拡大路線への転換を求めるとともに、地方でも地域内の経済循環・地域内再投資力を高めることをはじめ、次の諸点について考慮されるよう、強く申し入れます。

毎年行なっている新年度予算についての要望を今年も12月6日に行ないました。51項目の要望書を、友永副市長に手渡し、文書で回答をお願いしました。



主な項目

- ・ 市政の重点課題として市民所得向上策を策定すること。
- ・ 市長の公約にもとづき、国保税の大幅引き下げ を実現すること。
- ・ 介護保険制度改革（要支援1・2外しなど）の中止を国に働きかけること。
- ・ 高齢者の外出を支援する何らかの制度をつくること。
- ・ 障害がある人もない人も安心して安全に暮らせる条例を実効性があるものにするため、職員配置など十分な体制を整えること。
- ・ 中心市街地活性化計画を総括し、新たな計画を市民参加で練り上げること。
- ・ 多人数の放課後児童クラブは指導の目が行き届くよう適正基準に改善すること。

